

事業所名

放課後等デイサービス オリーブ

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

1月

24日

法人（事業所）理念	縊でつなげる社会の輪 心に寄り添う笑顔の支援			
支援方針	アットホームな環境でのびのびと過ごしていただきながら、対人関係や日常生活動作等これから日々を生き抜くための術を身に付けるお手伝いをさせていただきます。			
営業時間	月～金 9時00分～19時00分まで 土曜日 9時00分～16時00分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	送迎中の車内での過ごし方や事業所到着後のルーティーン、食事のマナー、帰り支度まで、社会生活を営む上で必要となるスキルを習慣化できるようお手伝いをしていきます。声掛けを中心に行い、「自分でできた！」という成功体験の積み重ねから自発的に実行できる環境作りをしていきます。		
	運動・感覚	集団で行う遊びや工作などを通じ、それぞれが抱える課題に取り組んでいきます。苦手な内容であっても、職員やお友達と反復して行うことで徐々に出来る幅を広げていき、新たに発生する課題にも向き合える自信を付けるお手伝いをしていきます。		
	認知・行動	切り替えが難しい場合には事前の声掛けを行い、時間の管理や次の行動へ移るお手伝いをいたします。また各個人の感覚特性に配慮し、別室をクールダウンに活用したり、イヤーマフを用いたりしながら、視覚的・聴覚的な刺激を緩和して、落ち着いて過ごせる環境づくりを行っていきます。		
	言語 コミュニケーション	非言語コミュニケーションを取り入れつつ、対人関係において必要な意思表示の仕方と一緒に学んでいきます。文字の書き取りや音読などを経て、自身の要求を相手に伝えたり相手の発言から意思を汲み取ることが出来るよう支援していきます。		
	人間関係 社会性	集団活動の中で調和の取れた行動をスムーズに行えるよう、コミュニケーションスキルの上昇を一緒に目指していきます。衝突が起こった際に「どうして衝突してしまったのか」と一緒に考え、どのようにすれば適切だったのかを例を挙げながら個別具体的に説明していきます。個と集団の観点から、社会常識や社会通念に通じる思考力を養うお手伝いをしていきます。		
家族支援		保護者様からの相談や悩みは公式LINEや送迎時に随時お話を伺える体制を整えています。またご兄弟とのお時間確保やレスパイトについても寄り添った支援を心掛けております。	移行支援	環境の変化による不安感を取り除けるよう面談の機会を設けたり、次のライフステージで活かせるスキルの獲得など、個々のお困りごとに応じた支援を行っていきます。
地域支援・地域連携		他事業所との連携を強固なものとし、ご本人の療育につなげていきます。また就学時には児童発達支援事業所と、福祉サービスの移行時には次にご利用される事業所との引継ぎをスムーズに行えるよう情報共有に努めます。	職員の質の向上	各職員の持つ経験を共有し、全ての職員の対応力を底上げしていきます。また、研修への参加を積極的に行える体制作りにも取り組んでおります。
主な行事等		お誕生日会 遠足(長期休暇時) 季節行事に関わる工作 映画上映会(長期休暇時) 避難訓練(火災、水害、地震、年2回予定) 交通ルールの確認会(不定期)		